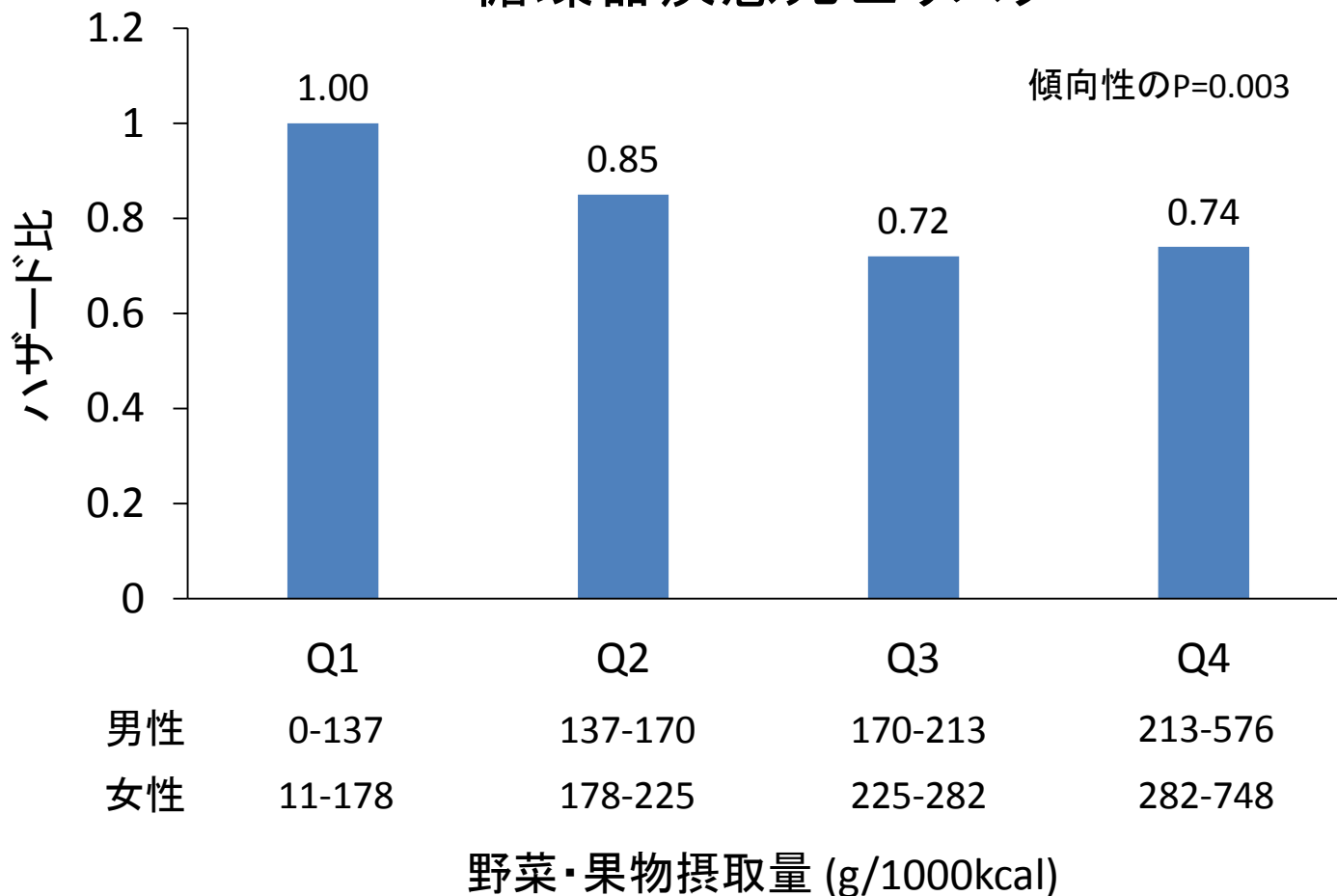




野菜・果物の摂取量が多い人で循環器疾患死亡リスクが低下 (NIPPONDATA80、30-79歳男女9112名、24年追跡結果)

循環器疾患死亡リスク



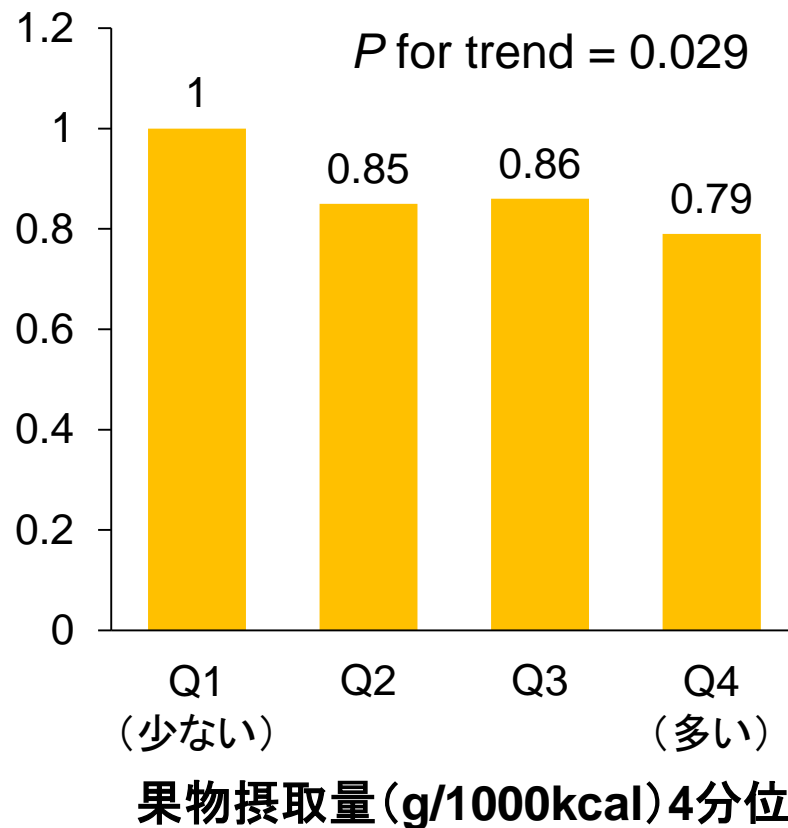
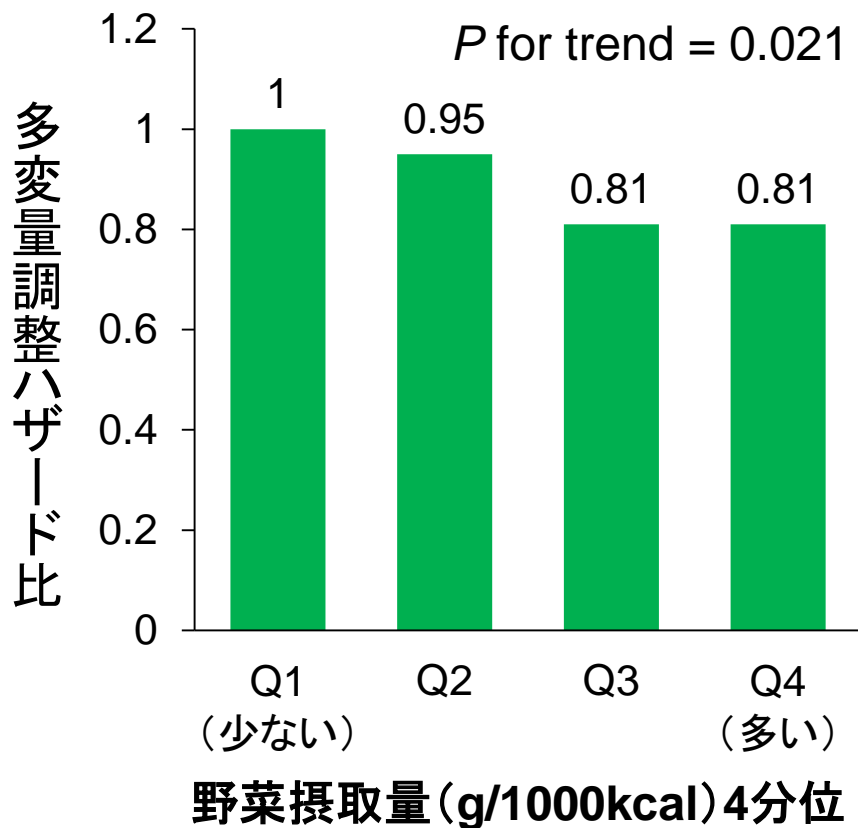
調整変数: 性、年齢、BMI、喫煙習慣、飲酒習慣、食塩摂取量(mg/1000kcal)、

肉類摂取量(g/1000kcal)、魚介類摂取量、乳・乳製品摂取量、豆・大豆製品摂取量

Okuda N, et al. *Eur J Clin Nutr* 2015



野菜または果物摂取量と循環器疾患死亡リスク (NIPPON DATA80、24年追跡、男女計9,112人)



Q1からQ4は、野菜・果物摂取量 (g/1000kcal) の男女別の4分位。

ハザード比は、Cox比例ハザードモデルにて、年齢、性、BMI、喫煙、飲酒、および食塩、肉、魚介類、乳製品、大豆・豆類、野菜/果物の摂取量を調整。

Okuda N et al. *Eur J Clin Nutr* 2015